



3 入間市水道の 基本理念

本市の水道事業は、昭和29年の創設から50年以上が経過し、この間に人口増加や産業の発展に伴う給水量の増大に対応した拡張事業の実施などにより施設の整備が行われ、現在では市民生活や事業活動に不可欠なライフラインとして市内全域に普及しています。

しかしながら、ここ数年の水需要の低迷による料金収入の減少や昭和30年代から40年代にかけて建設した施設が更新の時期を迎え、また、経済状況の悪化や将来人口の減少などにより、今後も厳しい経営環境が続くことが予想されています。

先人たちが長年にわたって築いてきた水道施設を次の世代にふさわしいものへと再構築し、しっかりと引き継いでいくことが私たちの責務でもあることから、今後においても、経営の基本である企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するよう、安全で安定した水道水の供給を最重点に置いた業務執行、環境への負荷の少ない自然流下配水区域の拡大、使用者本位の事業運営、効率的な経営体制の確立などにより、使用者からの信頼が得られる水道となっていくことを目指して、入間市水道の基本理念を以下のとおり掲げます。

入間市水道の基本理念

**「安全で安心できる命の水をいつでも届けます。
そして、ひと、まち、暮らしを支えます。」**